

011609その他の電気・ガス・水道業における死亡災害事例（1999-2022年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事 故 の 型	労 働 者 規 模
2017	4	8 ～ 9	被災者は、トラックにて搬入されてくる木質バイオマスを受け入れるため、トラックを木質バイオマス（木材チップ）貯蔵庫内部へ誘導していたところ、誘導していたトラックの右後輪に轢かれた。	221	7	1～ 9
2017	10	18 ～ 19	浄化センターでの巡回中、地下機械室から1階への階段途中で仰向けに転倒、重症頭部外傷により死亡した。発見された際の状況から、地下から1階へ階段を登っているとき転倒したものと考えられる。	413	2	100 ～ 299
2008	10	23 ～ 24	被災者は、石炭焚きボイラーへ石炭を供給するためのホッパー内の石炭上を移動していたところ、すり鉢状になった石炭の中心に向かい転落して石炭に埋まった。ホッパー底部のダクトの一部を切断して被災者を救出したが死亡していた。	418	1	1～ 9
2006	4	21 ～ 22	RDFを燃料とする自然循環型水管ボイラーを停止させた後、翌日、定期的な炉内清掃作業を行っていたところ、炉上部壁面から不定形耐火物（約30kg/個）が数個、流動床層内管上部において足場の組み立ての準備をしていた被災者2名のところに落下した。	311	4	10 ～ 29
2006	4	21 ～ 22	RDFを燃料とする自然循環型水管ボイラーを停止させた後、翌日、定期的な炉内清掃作業を行っていたところ、炉上部壁面から不定形耐火物（約30kg/個）が数個、流動床層内管上部において足場の組み立ての準備をしていた被災者2名のところに落下した。	311	4	10 ～ 29
		9	木屑を燃料とするボイラーのスクリーコンベアに番線等が絡まったの			10

2000	10	～	で、その除去作業中に、スクリーコンベアの稼働スイッチを入れたため	224	7	～
	10		右足が巻込まれ、太股から下を切断された。			29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202311_01.htmlに戻る。